一般質問の質問者順番と質問事項

（令和８年　第４回定例会）

質問順位	６　　７番議員　　松　石　健　児	
質問事項１	町民に分かりやすい基山町の将来ビジョンを	
質問の要旨	基山町まちづくり基本条例に基づく、第６次基山町総合計画では、「シン・アイが大きい基山町～多世代共創による“ちょうどいい” まち基山～」を将来像に掲げ、令和８年度から 10 年間の計画として進めている。 本計画書は、ダイジェスト版もあるものの、冊子版は文字と数字が並ぶ難解な計画書で、住民にとっての「情報のバリア（障壁)」になっている側面もある。総合計画や将来図をビジュアル化（A3 サイズでの図式化やビジョンマップ化）することは、自治体が掲げる「情報のユニバーサルデザイン（情報アクセシビリティ)」の理念に深く適合するものと考える。町の見解を問う。	
具体的な質問及び質問の相手	（１）　本町の町民に対する情報アクセシビリティについての見解を示せ	町　長
	（２）　基山町総合計画を含め情報のビジュアル化について具体的事例があれば示せ	町　長
	（３）　今後の取組について具体的な計画があれば示せ	町　長

一般質問の質問者順番と質問事項

（令和８年　第４回定例会）

質問順位	６　　７番議員　　松　石　健　児	
質問事項２	防災庁発足による町の対応と取組について	
質問の要旨	政府の災害対策の司令塔となる防災庁が本年11月２日に発足した。防災庁は、平時は災害リスクの評価や対策の計画作りのほか、防災教育の普及や技術開発などに取り組み、災害時には政府の災害対応の中心として、関係する省庁や自治体などと被災地域の支援や調整に当たるとされている。また、自治体の備蓄強化や避難生活の抜本的改善、デジタル技術を活用した初動対応の迅速化などに力を入れることにしている。 本町においても、台風による暴風警報や豪雨等の特別警報発令時の迅速な避難所設置の他、消防団や自主防災組織等への支援を既に行っているが、地震を含む自然災害発生時の今後の課題と、現段階での下記対応策について問う。	
具体的な質問及び質問の相手	（１）　防災庁の設置により、何らかの通達は届いているか。あれば具体的な内容を示せ。また、それによる課題があれば示せ	町　長
	（２）　地震、土砂災害等の発生後、被災状況にもよるが、車中泊を希望する住民に対し、提供可能と想定される場所を示せ	町　長
	（３）　同様に、ペット同伴希望者の避難場所を想定しているか	町　長
	（４）　高齢者を含む一部の住民が、自宅にとどまる場合の対応策は想定しているか	町　長
	（５）　町で防災井戸の設置はできないか	町　長
	（６）　既に個人住宅で井戸を活用している家庭に、災害時の提供を事前依頼し、ハザードマップ等への記載はできないか	町　長